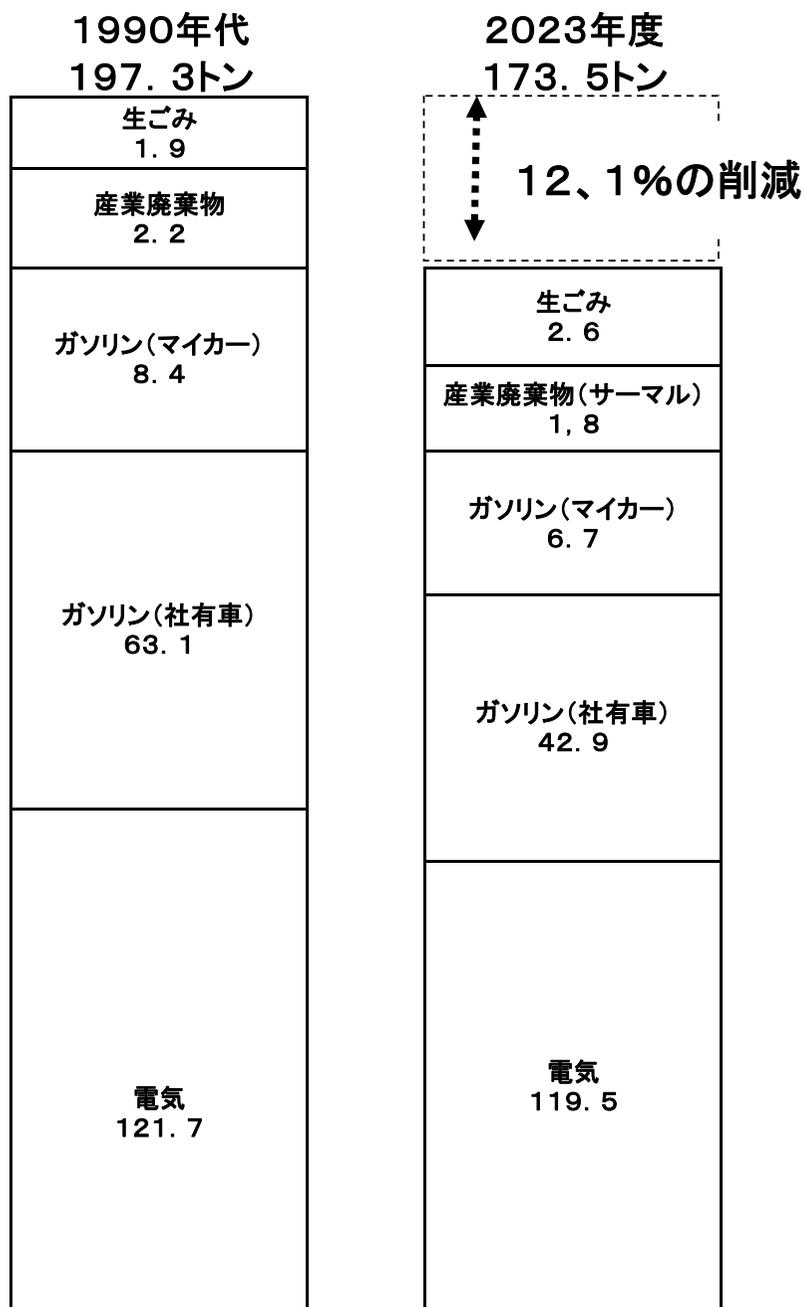


本社CO2排出量の削減グラフ(目標:1990年代から25%の削減)



結果:

2023年度実績は、1990年代と比較して12.1%のCO2削減と、目標の25%を達成出来なかった。

(2022年度は11.4%のCO2削減であった)
(ガソリンのみは達成出来た)

* 生ごみやサーマルゴミが減らない、コロナ過でマイカー通勤を増やした、電気の使用量が減らないことが、未達成の大きな要因。

注釈1:

人員が年々増え続け、それに伴う電気機器類の増加で、電気使用量アップ招いている。(コロナ禍でクールビズやウォームビズは不可)
省エネ機器や省エネエアコン等で使用量を抑えているが、蛍光灯のLED化

注釈2:

生ごみの分別でプラスチック系のごみを、産業廃棄物に出しているため、廃棄物は増加している上に、生ごみ自体も殆ど減っていない。

2024年度25%削減に向けての今後の対応策:

- ・ノーマイカーデーは在宅勤務カウント方式へ変更する。
- ・LED等、省エネ照明器具への切り替え。
- ・残りの古いエアコンの省エネタイプへの切替え。